

# 沿革 (旧 株式会社トヨシマ)

---

- 1950年 先代社長 田邊 晋が大阪市福島区に共進商会を創立。自動車補修用各種板バネ等の販売を開始。
- 1951年 資本金 50万円の株式会社に改組。商号を豊島自動車株式会社と改め、本社を大阪府池田市玉坂町に設置。大阪市東淀川区に工場を新設、自動車補修用各種板バネの生産を開始。
- 1955年 大阪府池田市木部町に本社及び板バネ製造工場を新設・移転。
- 1957年 東京営業所開設。
- 1959年 札幌営業所開設。
- 1961年 仙台営業所開設。
- 1962年 名古屋営業所開設。
- 1963年 福岡営業所開設。
- 1965年 高松営業所開設。
- 1967年 青森営業所および新潟営業所開設。
- 1970年 広島営業所開設
- 1971年 岩山自動車株式会社資本金 720万円 (大阪市福島区) を吸収合併し、新しく福島営業所とする。合併後資本金 5,720万円。昭和45年8月以来、兵庫県加東郡社町に建設中の社工場竣工。
- 1972年 鹿児島営業所開設
- 1973年 宇都宮営業所開設 米国カリフォルニア州にU.S.A豊島スプリング・INCを設立。文珠工業株式会社 (池田市吉田町1番地) を買収、日本ボデー部品工業株式会社に社名変更、タイヤチェーン、Uボルト等の生産開始。
- 1974年 昭和49年1月 社工場に圧延事業部設置、同敷地内に圧延工場新設、2月に生産開始。
- 1975年 11月に池田市住吉1丁目1番6号にて新本社ビル並びに部品発送センターの建設に着手。
- 1976年 共英製鋼株式会社東大阪工場を買収し、新しく製鋼事業部を設置、次いで製鋼事業部を豊島製鋼株式会社として分離独立。  
8月 社工場において分塊圧延工場の建設に着手。福島営業所を大阪営業所に改称。  
10月 本社新社屋竣工 (池田市住吉1丁目1番6号)。  
11月 社工場における分塊圧延工場竣工。

# 沿革 (旧 株式会社トヨシマ)

---

- 1977年 岡山営業所開設。
- 1978年 池田市木部町池田工場を兵庫県社工場に全面移転。
- 1979年 資本金を 3 億 6,500 万円に増資 (46 年 7 月 1 億円、49 年 2 月 2 億円)。
- 1980年 フォークリフト用フォークの生産・納入を開始。
- 1981年 豊島精鋼株式会社に商号変更。 ロール圧延成形方法特許取得。
- 1982年 ショベルローダー用カッティングエッジの生産・納入を開始。
- 1984年 千葉営業所開設。
- 1986年 米国インディアナ州に豊島インディアナ・INC を設立。  
豊島インディアナ・INCがコルトインダストリーのサービススプリングを買収し、自動車用板バネの現地生産及び販売を開始。
- 1988年 豊島製鋼株式会社を吸収合併、資本金 3 億 7,880 万円となる。
- 1990年 豊島インディアナ・INCがフォークリフト用フォークの本格生産販売を開始。
- 1991年 社工場の管理棟新築、建屋増改築、フォーク関係設備新增設完了。  
株式会社 トヨシマに商号変更。
- 1992年 第三者割当増資により資本金 4 億 8,130 万円となる。
- 1997年 川越営業所開設。
- 1999年 2 月 25 日、ISO9001 認証取得。営業本部及び社工場。
- 2005年 田邊義和 社長に就任。 東京支店と千葉営業所を統合し関東支社開設。
- 2007年 日本ボデー部品工業株式会社を吸収合併し池田工場とする。
- 2008年 社工場 新フォークライン増設。  
可変式HV圧延機・大型プレス機導入による大型フォークリフト用アームの生産開始。
- 2010年 池田工場カッティングエッジ・Uボルト設備を社工場に移設。
- 2011年 中国蘇州工場 (蘇州豊島機械配件有限公司) を開設、  
中国でのフォークリフト用フォークアームの生産を開始。
- 2014年 大阪支店を本社ビルに移転。
- 2018年 東証一部上場株式会社イチネンホールディングスのグループ会社となる。
- 2019年 グループ 5 社 (株式会社イチネン前田、株式会社イチネンミットモ、  
株式会社イチネンSHOKO、株式会社ゴンドー) 合併により、  
新会社株式会社イチネンMTMとなる。